

## 道路関係四公団民営化の基本的枠組みについて (回答様式)

～ 今後検討すべき課題等 ～

地方公共団体名	香 川 県
<b>1 新たな組織と役割</b>	
(1)機構と会社の設立	
意見： 特になし	
(2)道路資産の帰属と債務返済の考え方	
支持する案がある (案-1- ) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-1- ) <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input checked="" type="checkbox"/>	
上記の理由 ・利用しやすい料金が実現できる方向がどちらの案か不明なため、現時点ではどちらとも言えない。	
その他意見 ・利用しやすい料金の設定や真に必要な道路の新規建設を進めるうえで、発足後10年間で道路資産を買い取ることは、問題。	
(3)地域分割	
支持する案がある (案-2- ) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-2- ) <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input checked="" type="checkbox"/>	
上記の理由 ・利用しやすい料金の設定や真に必要な道路の新規建設を進めるうえでどちらがいいか、また、出資者としての意見がどのように扱われるのか、現時点では不明であるため、どちらとも言えない。	
その他意見	
<b>2 新規建設</b>	
(1)建設にあたっての評価	
意見： 整備方法の決定にあたっては、地方の意見を十分斟酌できるよう配慮されたい。	
(2)新会社による建設の範囲とその仕組み	
支持する案がある (案-3- ) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-3- ) <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input checked="" type="checkbox"/>	
上記の理由 ・利用しやすい料金の実現や真に必要な道路の整備が進む仕組みがどちらの案か不明なため、現時点ではどちらとも言えない。	
・個別路線採算性は問題あり。	
・現段階では、3-(1)との関連でどちらとも言えない。	
その他意見 ・会社の自主的判断により、使いやすいネットワーク全体の整備 管理を行うことが必要。	

### 3 料金の性格と水準

#### (1)料金の性格と民間企業としての収益確保

支持する案がある (案-4- )  支持できない案がある (案-4- )  どちらとも言えない

上記の理由

経費縮減努力のインセンティブが不透明な状態では、どちらとも言えない。  
利用しやすい料金となる案がよい。

その他意見

#### (2)料金の水準

意見：

民営化委員会の意見書には、「本州四国連絡道路は、債務の処理と同時に大幅な引き下げ(2分の1程度)を進める。」とされており、基本的に民営化委員会の意見を尊重する政府の考え方に沿わない内容となっている。

現在の料金水準は県民に評価されておらず、大幅な引き下げの方向がなければ、出資の延長について県民の理解を得ることは困難である。

### 4 承継する資産・債務の内容 評価

#### (1)承継資産・債務の考え方

意見

特になし

**その他の意見** (道路関係四公団の民営化、基本的枠組み等について自由にご記入下さい)

民営化後の出資の前提として、出資者として機構及び新会社への経営に関する発言権が確保される仕組みを設けることを求める。